



CFJ、ビジネスチャンスEXPOへ初出展! 来場者の反応は上々、大盛況を博す!!

少し前になりますが昨年12月14日・15日の2日間、東京ビッグサイトで東京ビジネスチャンスEXPOが開催され、弊社も〈生産性向上・課題解決ソリューションの提案ゾーン〉に出展してきました!

様々な企業様が出展したこの展示会、来場者数はなんと2日間で9025名と大変多くの方々にご来場いただき、また弊社ブースにおいてもたくさんの事業者様がお越し下さい多くの方々と名刺交換をさせていただきました。思えば社長の発案で始まったこの企画ですが前例無く始まったものなので、社員一同一から企画を考えたのがとても大変でした。そしてその結果生まれたものが「名刺を頂いた方に巨大ガチャガチャを回してもら

い、景品として駄菓子を差し上げる」というもの。

何をふざけたものをと思われるかもしれません、これが予想に反して(?)大盛況! 巨大なガチャガチャは珍しがられ、駄菓子は懐

かしんでもらえました。そしてブース周辺では法被を来た集団が呼び込みをする、という光景はひと際異彩を放っていました。

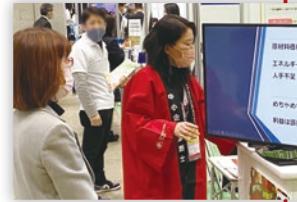
法被がとても似合う鵜飼さん▲

来場者の呼び込みでは伊藤さん、鵜飼さん、高岡さんが大活躍! 鵜飼さんに至っては恰好からして某家電量販店の人と間違えてしまいそうなほどの似合いつくり。

桧山さんがその場で行ったミニセミナーは数パターン用意されており、通りがかった人に合わせて話をされていたのが印象的でした。また展示会中には高校生や就活中の大学生が出展企業へインタ

ビューやするという企画があり、津谷川さんはとても丁寧かつ熱心に学生さんへ仕事の内容を語っていました。

そこかしこで来場者とお話されている姿が目に留まり、楽しみながらも事業者様との情報交換ができたので、とても有意義な企画になったと思います。設営から来場者対応、最後の撤収まで皆様の協力によって滞りなく無事2日間、終えることができました。



ミニセミナーで話す桧山さん▲

スマホで
『簡単』
アクセス!

今月のオススメ補助金

今月は現在公募が行われている第14次ものづくり補助金についてご紹介します。ものづくり補助金は、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させるための設備投資を支援する補助金で、通常枠の他に「回復型賃上げ・雇用拡大枠」「デジタル枠」「グリーン枠」「グローバル市場開拓枠」と5つの申請枠があります。

▶ 第14次 ものづくり補助金の申請枠

通常枠	デジタル枠	グリーン枠
回復型賃上げ ・雇用拡大枠	グローバル市場 開拓枠	

枠が3つの類型に分かれるとともに、グローバル市場開拓枠においては海外市場開拓に取り組む事業者様のプランディング・プロモーション等の費用も補助対象経費に含まれるようになりました。また、大幅な賃上げに取り組まれる事業者に対しては、補助上限を更に100万円～1,000円上乗せされます(回復型賃上げ・雇用拡大枠は除く)

製造業だけでなく飲食業等の非製造業など、設備投資を実施する上で幅広い事業者様が活用されている補助金ですが、令和6年度まで切れ目なく実施されることが決まっています。

担当:津谷川 匠(中小企業診断士)

悩める経営者の右腕に
制作の右腕

クリエイティブの現場から

売上アップやプロモーションのためにYouTubeを活用する事業者様が増えてきました。しかし、闇雲に始めてでもビジネスに活用することは難しいです。YouTubeを始める前に「目的」をしっかりと決めることが重要になります。例えば、認知が目的の場合では、幅広い層に見てもらえるテーマを扱います。また、ファン化が目的の場合はコメントを読んでみたり、チャンネルの裏話をしてファン化を狙うことができます。

動画制作やWebサイト、紙媒体でお困りの事業者様はクリエイティブ事業部までお声掛けください。

担当:石橋和貴(動画クリエイター)

スマホで
『簡単』
アクセス!

サービス紹介

悩める経営者の右腕に
資金調達の右腕

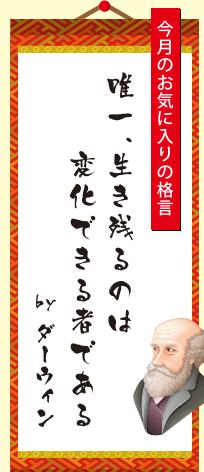
『資金調達の右腕』は、資金調達・資金繰りなどのお困りごとを経験豊富な中小企業診断士が解決に向けて支援するサービスです。「新たに資金調達をしたい」「資金繰りを改善したい」「経営者保証を外したい」などのお悩みに寄り添ってサポートしていきます。また、創業を考えられている事業者、創業間もない事業者の方の創業資金調達や事業計画書策定支援、金融機関との面談対策などをトータルサポート致します。

担当:江川香子(中小企業診断士)



炎 紅葉の野望

バブル崩壊、リーマンショック、東日本大震災、コロナショック、いずれも100年に一度の経済危機ですが、バブル崩壊から新型コロナウィルスまでの間は30年。この間に4度も100年に一度の危機が発生しています。そんな中でも生き残っている会社の共通点は危機に対応するため常に“変化”しているということ。私自身、会社を経営する中で、今やっていることが「今の時代にマッチしているのか」「顧客から必要とされていることなのか」を常に意識しています。顧客から見放された会社に未来はありません。2023年も更なる変化をしていきたいと思います。



今月のお気に入りの格言



唯一生き残るのは
変化できる者は
ダーリング



編集後記

今回の一連の展示会準備を振り返り、どこか懐かしい気分を感じどこで味わったのだろうと思った時、高校の文化祭に似ているんだと思いました(出し物も出し物だけに笑)。準備の段階は大変ですが楽しくもあり、もちろん会が始まってしまえば楽しい時間はあつという間に過ぎていきます。仕事である以上、責任感をもって臨むことは大前提ですが、そんな中でも楽しんで取り組めると作業の生産性も少しは上がるのかなと思いました。

担当:佐藤泰充

株式会社 コムラッドファームジャパン

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-13 CONVEX神保町2階
TEL 03-6261-5351 FAX 03-6261-5352 comrade-firm.co.jp